

令和5年 1月13日(金)

あさひの日だまり

NO.33

辰野町立辰野東小学校 文責 片桐

～凍り餅って 初めての経験でした～

食べてみたいです

11日(水)に5年生が沢底の公民館で「凍り餅づくり」を体験しました。ご自分が実際に氷餅づくりを経験した方々が10名くらい駆けつけて指導をしてくださいました。最初に、本校の体験学習をコーディネートして下さっている 有賀茂人様 から工程の説明をしていただいた後で実際の体験に入りました。

お話の中で、「かれこれ体験も10年ほど続いています」というお話がありました。10年間も継続して教えていただいているという事実に私はびっくりしました。そして、指導して下さる方たちの凍り餅に関する思い出を聞いているうちに、皆さん「凍り餅」を作ったり、食べたりしてきたことを、忘れられない経験として心の中にずっと大切に温めておられるのだということを知りました。今はもう作らないとおっしゃっていた方も、現在もまだ家で作っておられる方も、「凍り餅」のお話をしているお顔が本当に楽しそうでニコニコしておられることに、私は、皆さんの心の中にずっとずっと生き続けている「凍り餅」っていったいどんなものなのだろうかととても興味をひかれました。

もうご存じの方が多いと思いますが、凍り餅づくりはこんなふうに行われるのだそうです。



- ① まず、出来上がったお餅を四角く伸ばし、縦4cm、横7cmに切りそろえます。
- ② 切ったお餅を和紙で一巻きして包みます。
- ③ 根元を結んだ、3本の稲わらに5個ずつ(7個ずつが多いようです) 編んでつるするようにします。
- ④ 水の中に3日浸します。
- ⑤ 1週間から10日ほど寒さの中で凍らせませす。
- ⑥ 再び水の中に3日浸します。

⑦ その後3か月ほど寒さの中で凍らせ完全に乾燥させます。

⑧ お湯で戻して砂糖をかけて食べるのだそうです。そのまま何も付けずに食べていたという方もおられました。バターやチーズをトッピングして食べるなど現代流もあるとお聞きしました。

何と手の込んだ食べ物なのでしょう。「ぜひ食べてみたい!」そう思いました。「自分でも作ってみたい」そうも思いました。そして、こんな素敵な経験をさせてもらえるなんて、この子たちは何て恵まれているんだろうとも思いました。地域の指導者の方々に本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

～児童会祭りが行われました～

「楽しかったです」と話してくれました

感染拡大防止のため年末に行えなかった児童会祭りが13日(金)に行われました。12日の委員会をちょっとのぞいてみたら、その委員会では本番さながらにリハーサルが行われていました。子どもたちの熱の入れようが伝わ

って来ました。残念ながら当日は出張があり、子どもたちの頑張りを直接目にはできませんでしたが、教頭先生が全校の皆さんにお話ししてくれたお話の内容を後からお聞きすることができました。そのお話から、子どもたちが楽しそうに会場を回っている様子や、代表の人が一生懸命班をまとめようと頑張っている様子が目に浮かぶようでした。あとから6年生に「どうだった?」とたずねたら「たくさんの方が来てくれました」ととてもうれしそうに話してくれました。教頭先生がお話ししてくれたことを載せさせていただきます。会の様子を想いながら読んでいただけたら幸いです。

全部の会場をまわりました。各委員会ともに本当に楽しいアトラクションを用意してくれてありがとうございました。計画・準備から、どうしたら委員会の特徴を活かし全校のみんなが楽しめるアトラクションになるのかしっかりやっていたからこそ、この素晴らしいアトラクションになったのだと思います。

1,2,3年生の皆さん。班で楽しむことができましたか。キラキラ目を輝かせながらパズルに取り組んでいた〇〇君。高学年のお兄さんお姉さんと楽しそうに話をしていた〇〇さん。そういう姿をたくさん見ました。6年生を中心に4,5年生の皆さんも、気働きある行動や係活動がしっかりできていました。

先生は、そんな姿を見て心がほのぼのとし、東小のみんなは学年関係なく、本当になかよしだと思いました。すばらしい児童会祭でした。本当にありがとうございました。

さて、6年生は卒業進学に1～5年生は進級に向けてまとめの時期を迎えます。今の学年ですべきこと、学級で大事にしていること等にしっかり取り組んでいきましょう。以上です。

写真も撮っていただけましたので紹介します。



読み聞かせボランティアの皆様



～今年初めての読み聞かせ～

11名の読み聞かせボランティアの皆様にご来校いただいて、11日(水)の朝読み聞かせをしていただきました。どのクラスを見ても、じっと絵本に食いつく子どもたちでした。ボランティアの皆様本当にありがとうございました。